

市民活動連携・支援

1 市民活動連携推進事業

市民団体の創造力・企画力を活かし、霞ヶ浦に係る水質保全計画をより一層きめ細やかに推進するために、市民団体間の連携や活動領域の広がりなどの相乗効果が得られる市民団体の取組を支援した。

(1) 募集した事業

	河川等の流域単位で複数の団体が一体となっていく企画力・創造力のある水質浄化への取組み
	各地域で行う面源負荷削減につながる企画力・創造力のある水質浄化への取組み
	霞ヶ浦環境科学センターを活用した展示会やシンポジウムなど、不特定かつ多数の住民に霞ヶ浦の水質浄化への理解と協力を呼びかける取組み

(2) 応募資格

霞ヶ浦の水環境の保全に取り組む県内の公益法人、特定非営利活動法人、任意団体

(3) 補助金等

- ア 採択した事業数 年間3事業を採択(各募集分野1事業ずつ)
- イ 補助金交付期間 募集分野 及び にあつては17,18年度の2ヶ年, にあつては1ヶ年。
- ウ 補助金交付限度額 1事業あたり年間上限50万円(ただし2年目の事業にあつては年間上限30万円)

(4) 選考委員会

選考委員会を設置し、応募があつた事業の企画内容等を審査し、採択する事業を選考した。

【平成17年度補助金交付対象事業】

団体名	事業内容
社団法人 霞ヶ浦市民協会	「霞ヶ浦市民」水辺交流「里浜づくり」防塵挺身隊活動2005 (事業の概要) NPO法人水辺基盤協会と連携し、桜川河口域と備前川河口域間1200mを「汀ゴミゼロ地区」に設定し、ヨシ原、浅瀬、砂浜の水辺と水中のゴミの回収を行う。
特定非営利活動法人 エコタウンほこた	谷津田休耕田と里山の自然再生事業 (事業の概要) 荒れる一方の谷津田休耕田とその周辺の里山の整備を行い、田んぼでは無農薬・有機栽培(低肥料)の酒米をつくり、田んぼ・里山本来の生態系の復元による生物多様性の再生を図る。
霞ヶ浦帆引き船 まつり実行委員会	帆引き船を活用した親水事業 (事業の概要) 帆引き船をとおして霞ヶ浦の魅力と大切さを呼びかけ、水質浄化に関する意識の高揚を図る。

2 市民参画推進事業

(1) 市民参画のための意見交換会の開催

幅広い県民が参加し、市民、研究者、企業及び行政のパートナーシップがさまざまな形で展開されるよう、センターが実施する事業内容や実施方法、情報の発信内容などについて、市民団体等との意見交換の場を設けた。

開催日	場所	参加団体数
平成17年10月8日	センター多目的ホール	16団体

(2) パートナー（ボランティア）の協力によるセンター運営等

センターに訪れる方が楽しく学んで、活動できるよう、広く県民から募集した「パートナー（ボランティア）」の協力を得ながら、県民とともに利用しやすく、親しみやすい運営を図った。

活動グループ	展示解説、自然観察、飼育・管理、記録、広報、図書、植栽		
登録人数	約80名	活動日数	延べ 1,232日

グループ別内訳

グループ種別	活動内容	グループ人員
展示解説	センター内の展示解説等	27名
自然観察	センターが開催する自然観察会の講師補助等	41名
飼育・管理	センターの展示室内水槽の管理・清掃、飼育等	23名
記録	センターの水質浄化活動及び環境学習等の記録	22名
広報		21名
図書	センターの図書の整理等	39名
植栽	センター内の植物の手入れ、除草及び屋外清掃	27名

* 記録、広報グループは、共同で活動を実施

* グループ人員については、複数所属者あり

(3) 交流サロン運営事業

水質浄化活動や環境保全活動の輪を広げるためのオープンスペースで、簡単な打合せや資料作成、パソコンによる市民活動や環境についての情報検索、掲示板やパンフレットによる情報交換などに利用できるよう「交流サロン」を運営した。

なお、運営主体は、より良い交流が図れるよう18年度から市民団体に委託した。

また、市民活動に必要なアドバイザー、助成制度、行政施策等の情報提供のほか、活動器具・機材の貸出し等も行った。

さらに、交流サロンでは、センターが主催する自然観察会やその他の事業に積極的に参加を希望する県民を「サポーター」として登録し、センターの最新情報の提供や図書の貸出しを行った。

主な機能

設 備 等	内 容
案内カウンター	サロンを利用する方の総合案内。環境に関する市民活動の相談(活動に必要な人材、行政施策などの紹介)窓口。
ミーティングコーナー	簡単な打合せや情報交換、交流の場として利用可能。
印刷コーナー	印刷機・丁合機・紙折機を無料で利用(用紙は持参)可能。
メールボックス	団体間の情報交換として私書箱のような役割を担う。
市民団体PRコーナー	各団体のイベントや活動紹介のためのパンフレット等の棚置き利用が可能。
掲示板コーナー	イベント情報、会員募集など提供したい情報が掲示可能。
情報・パソコンコーナー	インターネットで情報収集が可能。
会議室	20名程度の会議、打合せ、研修などに利用(要予約)可能。